

きらきらマカロンチャーム

☆☆ 用意するもの (材料) ☆☆



- ①ホビーキャストNX 透明 【日新レジン】
- ②ピュアカラー 【ファイブ・シー】
- ③シリコンホイップクリスタルクリア【パジコ】
- ④アクセサリ金具 (ビーズ&ヒートン等)
- ⑤デジタル精密計り (0.1g/500g単位)
- ⑥ラテックス手袋 (使い捨てビニール手袋でも可)
- ⑦エタノール (ウエットティッシュは不可)
- ⑧ハンドペーパー (もしくはキッチンペーパー)
- ⑨マカロン型 (シリコン型がおススメ)
- ⑩その他、ドライヤー、アナログ時計等

ホビーキャストNX (透明) で作る 『きらきらマカロンチャーム』 の作り方

- ①付属のポリカップ (紙コップでも可) に油性マジックでA、Bを記入する。
- ②AのポリカップにA剤10gを計り、ピュアカラーを1滴入れ付属の攪拌棒で良く混ぜて着色する。
- ③BのポリカップにB剤を11g計る。(着色分+容器に残る分をプラスして1g多く入れる)
- ④マカロン型をドライヤーで温める。
- ⑤A剤にB剤を入れて、30秒間しっかり攪拌する。(※混合してから約100秒で硬化が始まります)
- ⑥⑤を30秒でマカロン型2個に流込み、40秒くらいで液体から固体に固まるのでそのまま待つ。
- ⑦硬化してから15~30分後、型から外す。
- ⑧シリコンホイップ (クリスタル) でマカロン2枚をサンドし、ヒートンを付ける。
- ⑨お好みでシリコンホイップ (クリスタル) をホイップし、ビーズ等デコレーションする。
- ⑩シリコンホイップがよく乾いてから、ボールチェーン等でチャームにする。
(乾燥の期間は温度、湿度によって変動しますが約1週間くらいで乾きます。)



ちょこっとアドバイス

- ① A剤、B剤の混合比は1:1ですが、A剤に入れた着色料とB剤の容器に残る分をプラスしB剤は1g多く計ります。
- ② 水や湿気が大敵です! 水の影響を受けると気泡の多い硬化物になります。
湿気のない環境で、あらかじめ型をドライヤーなどで温めると気泡が出にくくなります。
- ③ A剤、B剤の2液が均一に混合、攪拌しないと硬化不良になり綺麗な作品ができません。
- ④ 作業時は換気を十分に行い、エプロン、マスク、手袋を着用して作業を行ってください。



各地で定期講座や、1日体験講座も実施しています。
その他、展示会及び作品販売もあります。
ブログにて詳細をご覧ください。



Handmade Fake Sweets
Browny * Cafe

クリエイティブ 秋山 ちなみ
browny@cafe.nifty.jp
http://brownycafe.blog52.fc2.com/



※テキストのコピー・転写禁止 Browny * Café